



校訓
健康
自主
奉仕

明和中便り

3月号 平成31年3月25日発行

TEL 282-0163



日々5行

- 1 気持ちよくあいさつします。
- 2 時間を守ります。
- 3 作業を一生懸命します。
- 4 物を大切にします。
- 5 はき物をそろえます。

「節目、春休みの過ごし方」～修了式にあたって～

校長 大堂 洋

今日は、一年間の学校生活で大きな節目の日。「節目」といえば、「竹」、竹は節目のないところは早く成長するが内部は空洞なので節目を作って、しなやかで強くなる。

人生において節目を作ることは、その後を積み上げるときの支える力となる。節目を作ろうとするとき、必要なことは何か。それは、しっかり反省して過去を見つめ直すこと、これから進もうとする道について見通しや強い意志を持つことである。

人間は成長し続けなければ社会では生きて行けない、節目を作るという努力は必ず必要となる。その努力で次のステージへの成長が望める。

年度末は、気持ちを整理し、次に向かう節目の時、節を作りながらまっすぐの伸び強くなるためにも、1年間を見つめ直し、新学期へ向かう気持ちを高めてほしい。

新3年生では、1年後どんな大輪の花を咲かせるのか。自分の進路は自分で切り拓くしかない。そのための努力を積み上げる。また、この明和中にどんな伝統や歴史を残すか、意識を持って勉強や学校行事、部活動に励んでほしい。

新2年生では、後輩にとって良いお手本を示し、生徒会や部活でも中心となる。機会を逃さず思う存分試してほしい。それが2年生の努め、怖がらずに、挑戦してほしい。

13日間の春休み期間は事故を起こさず、復習をしっかりして、学力検査や全国学力状況調査への備えをするとともに、健康に留意し体調を整えて、新学年度を迎えよう。



平成30年度もありがとうございました。

3月27日(水)は辞任式です。9:00~9:40

第43回卒業式



【卒業証書授与】

3月13日(水)第43回卒業式が行われ、78名が明和中学校を巣立っていきました。卒業生全員そろって元気にこの日を迎えられることはなによりうれしいことでした。

式では在校生代表の楠原亮

太君が3年生への感謝の気持ちを込めて、送辞を述べました。また、卒業生代表の新山真麻君は仲間との出会いの喜びやこれからの生活への期待を答辞に込めました。式後の卒業合唱「友～旅立ちの時」は指揮の尾上君、伴奏の作田さんを中心に、卒業生全員の心がひとつになった素晴らしいものでした。

卒業生は学業、部活動、学校行事・・・と、1、2年生のよき手本となって学校を盛り上げてくれました。在校生は、伝統を受け継ぎ、発展させ、よりよい明和中学校を築いていきましょう。



【全員合唱「友～旅立ちの時」】



【証書授与～大堂校長～】

今月の表彰

県下中学校冬季ジュニア弓道大会

2年男子団体2位(小櫻・水田・福富) 2年男子個人 4位 小櫻将大
都城弓まつり 男子団体 優勝(小櫻・水田・福富)

第2回ヨネックス杯指宿バドミントン大会

団体戦B級 準優勝

第85回鹿児島市バドミントンスポーツ少年団春季大会

中学2年生以下女子ダブルス 優勝 田口由依・武田彩花



2年生マナー講座

3月15日(金)に、日本エステティック学院の迫田京子先生をお招きし、職場体験学習に向けたマナー講座を実施しました。

体育館では、先生のお手本に続いて実際に声を出したり動いたりしながら、あいさつや返事、姿勢などについて指導をしていただきました。

最初は難しかったあいさつも、練習を重ねるごとに大きくハキハキとした声、しっかりした姿勢でできるようになりました。

かねてから、笑顔で明るいあいさつができるとお互いが気持ちよく生活できますが、マナー講座を通じて実感したのではないのでしょうか。



【お辞儀の角度もそろってきました】

各学年クラスマッチ



今年度をしめくくる行事として、1年生は3月6日に、2年生は7日に、3年生は8日に、クラスマッチを行いました。男女別に、学年で2つの種目を決め、勝利を競いました。バスケットボール、サッカー、ドッジボール、キックベースボールなど、一致団結して楽しんだ一日でした。

4月の主な行事

4月8日(月) 始業式、入学式

10日(水) 標準学力検査 新入生歓迎会

11日(木) 標準学力検査 2、3年学級PTA

13日(土) 土曜授業

16日(火) 家庭訪問(17日, 19日, 23日, 24日)

PTA 専門部長会, 学年委員会, 父親セミナー

18日(木) 全国学力学習状況調査

PTA 学校委員会/新旧運営委員会

5月8日(水) PTA 総会

